

値上げの秋

論説



題字・北島 美羽
(武生高)
カット・神内 八重

た物価上昇にはなっており、既にこれまで
すがあるが、既にこれまで
に値上げをしており再度の
価格改定を見送る店舗も少
なくな、苦しい経営を追
られている。
今回の広範な価格高騰の
動きが家計、企業の双方に
わらない限り、介入しても
382億円の介入だった
が、金融政策の方向性が変
わらない限り、介入しても
上げにはかならない。大企
業の多くは好調な業績を維
持、拡大している。特に輸
出型企業は円安により収益
を増加させている企業が多
く、企業の責任として賃上
げを積極的実施すべき
だ。賃上げにより消費を増
やし、他の企業の利益を押し
上げることでさらに賃上
げの輪が広がる。好循環を
つくり出すことに政府は知
恵を絞るべきだ。

連日と言っているほど、
値上げを報じる記事が紙面
に掲載されている。食料品
や衣服、エネルギー、電子
機器など生活に身近なもの
が多く、消費者にとっては
厳しい秋となっている。
民間調査会社によると、
飲料品や食品の10月の値上
げ品目数は今年最多の約6
700品目になる。原材料
高や円安進行を受けたため
で、平均値上げ率は16%に
もなる。
県内のスーパーや小売店
では値上げ予定品目を店内
で告知するとともに、経費
削減などで販売価格を抑え
る対策を取る店舗もある。
飲食店でも価格転嫁する動
きがあるが、既にこれまで
に値上げをしており再度の
価格改定を見送る店舗も少
なくな、苦しい経営を追
られている。
今回の広範な価格高騰の
動きが家計、企業の双方に
わらない限り、介入しても
382億円の介入だった
が、金融政策の方向性が変
わらない限り、介入しても
上げにはかならない。大企
業の多くは好調な業績を維
持、拡大している。特に輸
出型企業は円安により収益
を増加させている企業が多
く、企業の責任として賃上
げを積極的実施すべき
だ。賃上げにより消費を増
やし、他の企業の利益を押し
上げることでさらに賃上
げの輪が広がる。好循環を
つくり出すことに政府は知
恵を絞るべきだ。

賃上げこそ最大の対策だ

金国の先行指標とされる
東京都部の9月の消費者
物価指数(中旬速報値、生
鮮食品を除く)は、前年同
月比で2.8%上昇し、伸
び率は消費増税の影響を除
くと約30年半ぶりの大きき
だ。政府が目指す景気拡大
や賃上げなどにけん引され
た物価上昇にはなっており、既にこれまで
すがあるが、既にこれまで
に値上げをしており再度の
価格改定を見送る店舗も少
なくな、苦しい経営を追
られている。
今回の広範な価格高騰の
動きが家計、企業の双方に
わらない限り、介入しても
382億円の介入だった
が、金融政策の方向性が変
わらない限り、介入しても
上げにはかならない。大企
業の多くは好調な業績を維
持、拡大している。特に輸
出型企業は円安により収益
を増加させている企業が多
く、企業の責任として賃上
げを積極的実施すべき
だ。賃上げにより消費を増
やし、他の企業の利益を押し
上げることでさらに賃上
げの輪が広がる。好循環を
つくり出すことに政府は知
恵を絞るべきだ。

重荷となっており、コロナ
禍から抜け出せない国内最
気をさらに下押す要因とな
らないよう注意が必要だ。
政府、日銀は物価の高止
まりを受け、9月下旬に24
年ぶりとなる円買いドル売
りの為替介入に打って出
た。物価高を助長する円安
田安基調は変わらないと見
る向きは多い。政府は今後
も円安が進んだ場合、再度
の介入を辞さない構えだ
が、介入の効果と余力を見
定めた難しい判断を迫られ
ることになりそうだ。
長引く物価上昇を乗り切
る一番の策は、持続的な賃
上げにも必要だ。

高や円安進行を受けたため
で、平均値上げ率は16%に
もなる。
県内のスーパーや小売店
では値上げ予定品目を店内
で告知するとともに、経費
削減などで販売価格を抑え
る対策を取る店舗もある。
飲食店でも価格転嫁する動
きがあるが、既にこれまで
に値上げをしており再度の
価格改定を見送る店舗も少
なくな、苦しい経営を追
られている。
今回の広範な価格高騰の
動きが家計、企業の双方に
わらない限り、介入しても
382億円の介入だった
が、金融政策の方向性が変
わらない限り、介入しても
上げにはかならない。大企
業の多くは好調な業績を維
持、拡大している。特に輸
出型企業は円安により収益
を増加させている企業が多
く、企業の責任として賃上
げを積極的実施すべき
だ。賃上げにより消費を増
やし、他の企業の利益を押し
上げることでさらに賃上
げの輪が広がる。好循環を
つくり出すことに政府は知
恵を絞るべきだ。

長引く物価上昇を乗り切
る一番の策は、持続的な賃
上げにも必要だ。